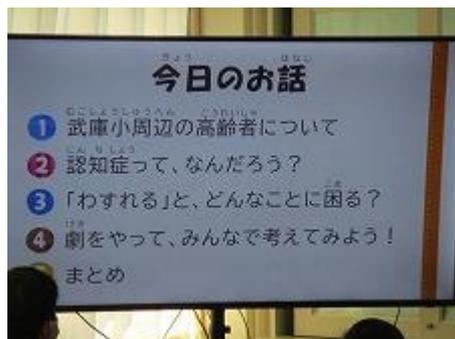


フォトグラフ☆

令和4年度 R5.3月14日(火)

<4年認知症サポーター養成講座> 4年生は、福祉学習の一環として、フラワー地域包括支援センターの田原さんと藤原さん、フラワー地域福祉支援室の曾谷さん、総合福祉保健センターの岡本さんをお迎えして、認知症サポーター養成講座を行いました。認知症について学び、どのように接していけばいいのか、サポーターとしての心構えや接し方などについて考えていきました。



武庫が丘周辺の年齢層は、高齢者 1679 人、15～64才 3253 人、子ども 552 人だそうです。全体を 10 人に例えると、高齢者は 10 人中7人、子どもは 10 人中 1 人になるそうです。

<道に迷っている人がいたら、みんなはどうするかな？>

先生たちも劇に参加し、実際にどんな風に声をかければよいのか、考え合いました。



「後ろから突然声をかけるとびっくりするから、前に回って声をかける。」「何か、困っていることはありませんか？」と優しく声をかける。」など、考えを発表していました。

認知症サポーター養成講座を受講した人は「オレンジリング」をもらうことができます。オレンジリングは認知症サポーター養成講座を受講した証となり、早速、腕に付けている子どもたちもいました。武庫が丘のお年寄りに優しい人になってくれることでしょうね。